

- 原油価格急落が市場混乱の拡大要因に。急落の背景には、サウジアラビアやロシアなど各国による原油の協調減産体制が崩れていることが挙げられる。9日にWTI原油先物価格はおよそ25%急落。
- 9日の原油価格急落には、ファンダメンタルズや通常の需給とはかけ離れた短期的な売買が影響した可能性も考えられ、原油価格は一旦持ち直すのではないかと思われる。

OPECプラスの協議決裂で原油価格が急落

原油価格急落が市場混乱の拡大要因となっています。急落の背景には、原油の協調減産体制が崩れていることが挙げられます。新型コロナウイルスの感染拡大で原油需要の落ち込みが予想されるなか、6日に石油輸出国機構（OPEC）加盟国とロシアなど非加盟国でOPECプラス会議が開催されました。会議では追加減産と減産延長が提案されましたが、ロシアの拒否により協議は決裂しました。その後、OPEC最大の産油国であるサウジアラビアが大規模な増産を計画していると報道され、過剰な原油供給への懸念が高まりました。こうしたことを受け、9日にWTI（ウエスト・テキサス・インターメディアイト）原油先物価格は前週末比でおよそ25%もの急落となりました。

原油価格の水準は過小評価の可能性も

足もとの原油価格急落には短期的に行き過ぎとみられる面もあります。

原油先物価格は過去5年間、新興国株式の動きにおおむね見合うかたちで推移しました。

ただし、足もとは、新興国株式の下落ペースよりも原油価格の下落ペースが大きく上回っていることが分かります。株式の動向が新興国経済全体の基礎的条件（ファンダメンタルズ）を一部反映しているとすれば、足もとの原油先物価格の水準はファンダメンタルズと比較して過小評価されている可能性も考えられます。

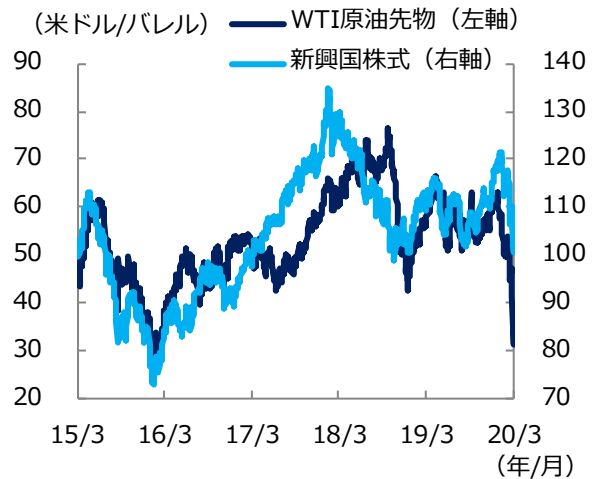
通常の需給とはかけ離れた売買が影響した可能性

需給面では、米商品先物取引委員会（CFTC）が公表するWTI原油先物ポジションをみると、投機的売買を表すとされる、非商業ポジションのうち、買いポジションは足もとでやや減少しています。

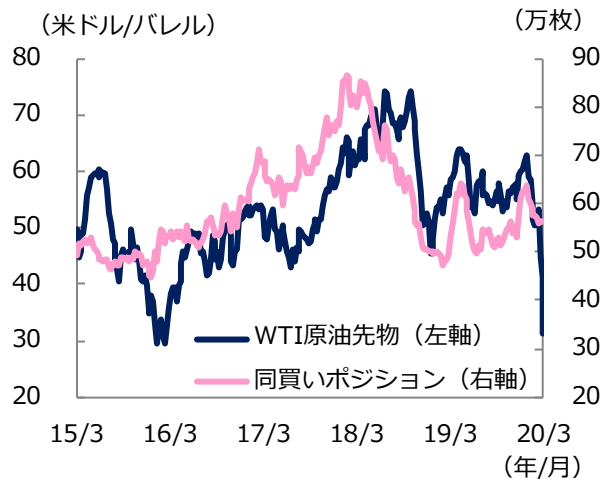
ただし、過去5年間、先物ポジションが価格推移に先行する動きがみられる点に注目すると、足もとの大幅な原油価格下落ほどポジションは減少していないだけでなく、急落前の買いポジションの水準自体が相対的に低水準であったことが分かります。

9日のWTI原油先物の取引高は過去1年間の1日当たり平均の約3倍に膨らみました。こうしたことから、同日の急落にはファンダメンタルズや通常の需給とはかけ離れた短期的な売買が影響した可能性も考えられ、原油価格は一旦持ち直すのではないかと思われま

WTI原油先物と新興国株式の推移



WTI原油先物と同買いポジションの推移



出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等：アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- MSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。